

世界各地のトマト料理・トマト文化を調べて比較しよう

期間目安	1日	費用目安	低
研究タイプ	調査	対象学年	中学生（1人～グループOK）

1. この研究のねらい

イタリア・韓国・メキシコなど世界各地のトマト料理やトマト文化を調べて比較します。

2. 仮説を立てよう

実験・調査の前に、自分なりの予想を立てておきましょう。例えば：

- 国によってトマトの使われ方が大きく違うのではないかな

 **ポイント：**予想が外れても問題ありません。「なぜ予想と違ったのか」を考えることが自由研究の面白いところです。

3. 準備するもの

- 図書館の本
- レシピサイト
- ノート

4. 手順

- 国ごとの代表的なトマト料理を調べる
- それぞれの国でのトマトの使われ方・歴史的背景を調べる
- 共通点・違いを表にまとめる
- 可能なら実際に料理を作ってみる

5. 記録シートの例

国名	代表的な料理	特徴

※このフォーマットを1回分として、記録のたびに行を増やしていきましょう。

6. 進めるうえでの注意点

- 複数の資料で確認する
- 出典を明記する

7. まとめ方・考察のポイント

- 世界のトマト文化の多様性について考察する

8. レポートの構成例

- 表紙：**研究テーマ、氏名、学年、日付
- 研究の目的・きっかけ：**なぜこのテーマを選んだか、何を知りたいか
- 仮説：**実験・調査前に立てた予想
- 準備したもの・方法：**使った道具・材料、実験や調査の手順
- 結果：**記録表、写真、グラフなど
- 考察：**結果からわかったこと、仮説との比較、理由の推測
- まとめ・感想：**研究を通して学んだこと、次にやってみたいこと
- 参考にした資料：**本やウェブサイトなど（あれば）

